

Concierto de música folklórica 2026

El resonar latino en Mihara

2026 **2/8** (日)

開演 14:00 (開場 13:30)
堺市立美原文化会館
アルテベル ホール

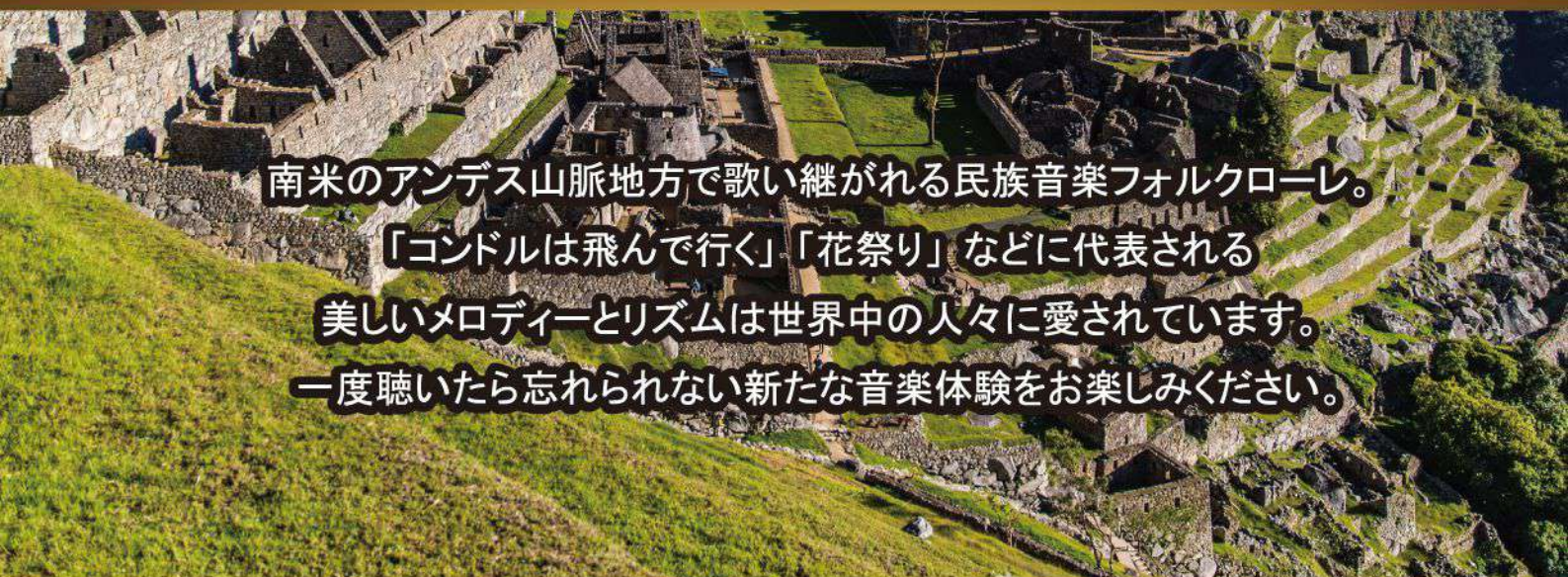


Florez Duo

Hegel Rodas

フォルクローレコンサート 2026

～ ラテンの響き 美原へ ～



南米のアンデス山脈地方で歌い継がれる民族音楽フォルクローレ。
「ゴンドルは飛んで行く」「花祭り」などに代表される
美しいメロディーとリズムは世界中の人々に愛されています。
一度聴いたら忘れられない新たな音楽体験をお楽しみください。

入場料 **前売** 1,500 円 **当日** 2,000 円 【全席指定 / 税込】 ※未就学のお子さまの入場はご遠慮ください。

—— チケットのお求め ——

- 堺市立美原文化会館 (窓口販売・web 販売)
- CNプレイガイド TEL:0570-08-9999
- e+ (イープラス) <https://eplus.jp>
- ローソンチケット <https://l-tike.com> (Lコード 54176)

チケット発売
11月8日(土)

【お問い合わせ】

アルテベル TEL:072-363-6868
堺市立美原文化会館 〒587-0002 堺市美原区黒山167-1
休館日 第2・4月曜日 (ただし祝日は開館)

【ホームページ】

<https://www.mihara-bunka.jp>

【主催】

堺市立美原文化会館 指定管理者 アクティオ株式会社



フォルクローレコンサート 2026

～ ラテンの響き 美原へ ～

出演者プロフィール



Florez Duo (フローレス・デュオ)

日本におけるラテン・フォルクローレ・テイストのパイオニア的「フローレス・兄弟」によるアコースティックユニット。中南米の伝統音楽を基礎に、なつかしいラテン音楽と新しいサウンドを取り入れ、新たなオリジナルリズムを生み出す卓越した演奏技術と高い音楽性を具えている。リュード、チャランゴ、カホン、サンポーニャ、ケーナなど演奏者の少ない楽器を取り入れ、ギターやマンドリンを組み合わせ、独特のオリジナル音楽の創作を中心に、ラテン音楽からポピュラー音楽まで幅は広い。ラテン音楽の様々なリズム、ワルツ、サンバ、タンゴ、フェステーホ、ホロボ、等、南米各地の独特且つ特殊なリズムを正確に表現し、その驚異的なテクニック、味とリズム感を持ち、哀愁たっぷりに歌う、フローレスサウンドは高い評価を受けている。近年日本において非常に稀なラテンデュオとして、テレビ・ラジオにも出演している。



HEGEL RODAS (ヘーゲル・ロダス)

ペルー・アブリマック出身。アンデスの山奥での生活は、常にフォルクローレと密接に関係し、祖父からケーナの手ほどきを受ける。中学時代にはダンス・ペダゴヒカスのリードケーナ、クスコ大学では民族音楽グループ・ダンス・ユニベルシタリアスのリードケーナを務め、ペルー各地で演奏活動を行う。2000年、リッツカールトン大阪の招聘を受け来日。その後、フォルクローレグループ・ロスチャンカスを結成し、各地でアンデスの音楽と文化を紹介する活動を続ける。現在は、茨木・新大阪・名古屋でケーナ・サンポーニャ教室を主宰する。



リュード (ラウド)



マンドリン



チャランゴ



サンポーニャ



カホン



ケーナ

※あくまでも代表的な楽器のご紹介でありコンサートで上記全ての楽器の使用をお約束するものではありません。又、地域によって呼称が異なる場合があります。

アクセス Access

ARTEBELL

堺市立美原文化会館

- 大阪メトロ御堂筋線「新金岡」駅または「なかもず」駅から
もしくは南海高野線「中百舌鳥」駅または「初芝」駅から
南海バス「美原区役所前」下車すぐ
- 近鉄南大阪線「河内松原」駅から近鉄バス「美原区役所前」下車すぐ

※ 駐車場の収容台数には限りがございますので、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

